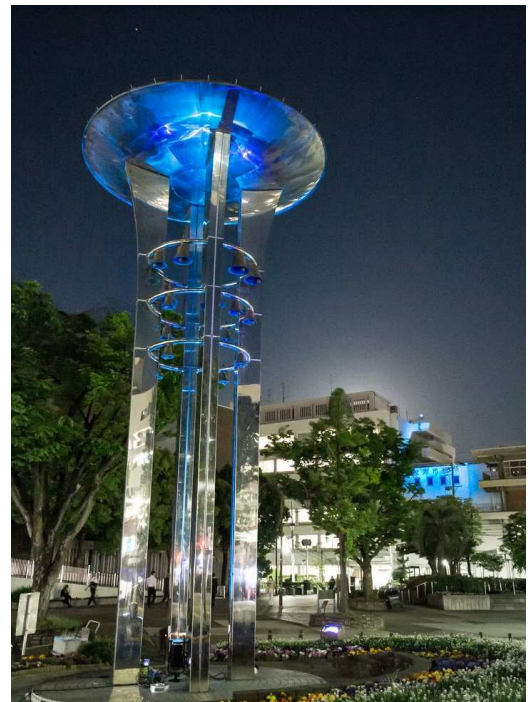


感謝の青と解除の緑 枚方で

市役所と枚方 T-SITE が同時にライトアップ 22日と29日に

コロナと闘う医療従事者への感謝と応援の気持ちを表す青と、「大阪モデル」新型コロナウイルス警戒信号の解除を示す緑のライトアップの競演が5月22日と29日の夜、枚方市駅前で実現する。青色に照らされるのは枚方市による平和の鐘ヒラリヨン（ニッパーク岡東中央内）で、緑色が輝くのは枚方市駅前にある「枚方 T-SITE」を象徴する2つの巨大なガラス窓。コロナ対応の長期化で市民生活が大きく揺さぶられ続ける中、官民連携で「コロナに負けない」枚方をアピールする。



★枚方市がヒラリヨンのライトアップを始めたのは5月8日。コロナと闘う医療従事者へ感謝と応援の気持ちを表す取り組みとして世界各地で行われている「ブルーライトアップ」の枚方版として企画した。これに合わせて市役所本館と別館をつなぐ渡り廊下部分も点灯し、5月末まで毎週金曜日の点灯を予定している。また、この取り組みを市の公式SNSを使って市民らにも「感謝と応援の輪」を広げる取り組みを進めている。

★一方で、大阪府による新型コロナウイルス警戒信号のライトアップが通天閣や太陽の塔などで始まると、市民からも「大阪モデル」のライトアップへの変更を望む声が寄せられるようになった。しかし、医療従事者に対する偏見や差別が多く報道される中、市としてブルーライトアップを続ける意義があった。

★ジレンマに悩んでいた市が枚方市駅前にある大型商業施設「枚方 T-SITE」に協力を求めたところ、T-SITE 側は市の趣旨に賛同。大阪モデルのライトアップとして4階の巨大な2つのガラス窓を照らすことに。点灯は16日からで、前日に新型コロナ警戒信号が解除を示す緑になったことから、これに合わせて緑色に照らされる。点灯期間は次の通り。

大阪モデルライトアップ

場所：枚方 T-SITE（4階カフェスペース・イベントスペース）

日時：5月16日（土）～31日（日）の毎日午後8時～翌午前9時

ブルーライトアップ

場所：平和の鐘ヒラリヨン（ニッペパーク岡東中央）・枚方市役所

日時：5月8日～29日の毎週金曜、午後7時～9時（22日、29日は午後8時～9時）

※枚方 T-SITE とヒラリヨンの同時点灯は5月22日（金）と29日（金）午後8時～9時。

★市の担当者は「コロナへの対応で誰もが苦しんでいる中、官民連携でこのような取り組みが実現できて本当にうれしい。コロナに負けない枚方の素晴らしさを、まち一丸となってアピールできれば」と力を込めて話した。

<お問い合わせ>

危機管理室 電話 072-841-1270、ファクス 072-841-3092

観光交流課 電話 072-841-1357、ファクス 072-841-1278